

質問に対する回答（令和6年度沖縄県産豚肉消費活性化事業委託業務）

令和6年4月22日 沖縄県畜産課

No	受付日	質問内容	回答
1	4月19日	ハンズオン支援について、具体的に支援を期待する内容を教えてください。	生産者や販売代理店等と連携し、販路拡大に繋がる取組を期待します。 過去の事例としては、製品表示ラベルや商品規格書の修正、加工品の開発・販路拡大支援、物流体制の構築支援などが挙げられます。
2	4月19日	商談成立見込み2件を獲得するための商談の場を設けることも本事業予算内に含まれるか。また沖縄県として県外における展示会や商談会への出展を予定しているものはあるか。	商談の場を設けることも本事業の予算に含まれます。（委託事業者が自ら商談会を開催する、商談の場を設定する、または他事業者が企画する商談会等に参加するなど） 現時点では、沖縄県として県外の商談会への出展は予定しておりません。
3	4月19日	県外で商談会などを実施し、生産者に参加する場合には旅費も本事業予算から捻出する必要があるか。その際には何者程度が良いか。	生産者や販売代理店が、県外の商談会へ参加するための旅費を本事業で計上することは可能です。 生産者や販売代理店の旅費を必ず本事業の予算から計上しなければならないという訳ではありませんが、生産者等が参加しやすい体制の構築に努めていただければと思います。  沖縄県アグーブランド豚推進協議会の指定生産農場（13農場）やその販売代理店等と連携し、参加希望の有無等を勘案したうえで、参加事業者を選定していただければと思います。
4	4月19日	高級店でのメニューフェアで出荷された商品もKGIで定めている6%増に含まれるか。	含まれます。
5	4月19日	アグーブランド豚の認知獲得について、本事業での施策はBtoBがメインと思われるが、一般消費者への認知獲得も含まれるか。その場合BとCについてはどちらがメインターゲット、重要と捉えているか。	一般消費者への認知獲得も含まれますが、事業者向けの販路拡大が優先的であると考えております。
6	4月19日	本事業で定める「県外」とは、どのエリアを指しているか。関東、関西、中部など。	指定のエリアは定めておりませんが、県外での消費量の拡大に向け、人口が多い関東圏や関西圏がメインターゲットであると考えております。